

2021年5月18日

日本オリンピック委員会会長 山下泰裕様

東京オリンピック・パラリンピックに関する質問状

2021年5月18日、北海道、東京都、愛知県、大阪府、京都府、兵庫県、岡山県、広島県、福岡県に緊急事態宣言が、群馬県、埼玉県、千葉県、神奈川県、石川県、岐阜県、三重県、愛媛県、熊本県、沖縄県にまん延等防止重点措置が出されています。

そのような状況を受けIOC会長のバッハ氏の来日延期が発表されました。それとは別に2020年東京オリンピック・パラリンピックは招致時点から問題がありました。

当時東京都副知事だった猪瀬直樹氏は2012年7月28日ツイッターに書きました。誤解する人がいるので言う。2020東京五輪は神宮の国立競技場を改築するがほとんど40年前の五輪施設をそのまま使うので世界一カネのかからない五輪なのです。

東京オリンピック・パラリンピック招致の世界一カネのかからない五輪という宣伝は事実だったのでしょうか。東京オリンピック・パラリンピックに反対をしていた人は誤解をしていたのでしょうか。

他にも新国立競技場建設問題、神宮外苑地区再開発と都営住宅住民の立ち退き問題、エンブレム盗用問題、JOC前会長竹田恒和氏のワイロ疑惑問題、マラソン・競歩の札幌移転、オリンピック・パラリンピック組織委員会前会長森喜朗氏のJOC臨時評議会での暴言問題、密になっても強行している「聖火」リレー等々、次から次に問題がおきています。

東京オリンピック・パラリンピックは開催中止すべきだと考えますが、JOCは立場が違うことを踏まえ、質問します。

1 IOC会長のバッハ氏は6月に訪日が予定されている旨が報道されていますが、自治体に緊急事態宣言やまん延等防止重点措置が出されているなら来日中止を要請すべきと考えます。JOCは緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が出されている場合に、IOC会長が来日すると主張する際、どのような対応をするのか教えて下さい。

2 『危険な変異株ウイルスを拡散し新たな変異株を生み出す危険性が高い東京オリンピックの開催中止を強く求める』や「医療は限界 五輪やめて!」「もうカンベンオリンピックむり!」の声を医療関係者があげていますが、これらの声をIOCに伝えていますか。伝えているのなら、その日時、内容を、伝えていないならその理由を教えてください。

3 オリンピック・パラリンピック選手のワクチンは別枠で確保できた旨の報道がされていますが、8万人の大会ボランティアのワクチンは確保できているのでしょうか。確保済みならワクチン接種のスケジュールを、確保できていないならどのように考えているか。示して下さい。

4 オリンピック・パラリンピックに選手だけで約1万5千人が参加すると報道されています。これら参加者を減らすために何か対策をとりますか。対策をとらないならその理由を示して下さい。また、コーチや役員の参加者は何人ですか。教えてください

以上

東京にオリンピックはいらないネット

JOC会長・山下泰裕様

一日も早く東京オリンピックを中止すべきです

昨年3月末、新型コロナ感染を理由に東京オリンピックは一年延期されました。その頃安倍前首相は「人類が新型コロナウイルスに打ち勝った証として、来年の東京オリンピックは完全な形で開催する」と言いました。そして、翌4月には1回目の「緊急事態宣言」(7都府県)を出しました。

しかし感染は収まらず、さらに菅首相は2回目(今年1月)、3回目(4月)を出し、「まん延防止等重点措置」も出しました。それでも感染は急速に拡大し続けています。その結果、3回目も延長、さらに3道県を追加、「まん延防止等重点措置」県も増やしています。すでに大阪などでは医療崩壊が起き、このまま進めば全国的な「医療崩壊」さえ起きかねません。

世界の新型コロナ感染者も増え続け、1億6000万人を突破し、毎日70万人前後が感染しています。特にインドや中南米では、爆発的に感染が拡大していてワクチン接種も進んでいません。

日本のワクチン接種は世界的にみても大幅に遅れ、東京オリンピックまでに高齢者の接種さえ終わらないと言われています。このような中で、オリンピックを開催することに対して、世界中から批判が高まっています。また、オリンピックの関係者にワクチンの優先接種を行うことにも批判が起きています。

さらに命よりも利権を優先するIOCのバッハ会長に対する「ぼったくり男爵」という名称に多くの人は納得し、オリンピックの本質が金儲けでしかないことが明らかになっています。もはや、東京オリンピックは「人類が新型コロナウイルスに打ち勝った証」とはならず、負のレガシーとして歴史に名を残すでしょう。

新型コロナ感染で「緊急事態宣言」を出し続けて、人々に自粛や休業を強制しながら、公道も走れない「聖火リレー」を強行しています。「子どもの運動会は中止なのに、大人の運動会はやるのには納得いかない!」という子どもの声も上がっています。

東京オリンピックまであと二か月余り。すでに医療現場は崩壊状態で、医者や看護師からは「オリンピック中止」の声が上がり、「オリンピック中止」のネット署名も広がっています。

東京オリンピックは熱中症が多発する真夏に行われるのです。その時期に、ワクチン接種とオリンピックを並行して強行しようというのですか。オリンピック開催にしがみついているのはなぜですか。

オリンピックを「平和の祭典」と宣伝し、オリンピック精神を体現すると称しているJOCであるならば、「東京オリンピックは中止」の判断をして、IOCや関係機関に中止を要請すべきです。

今にいたっても、IOC・JOC・スガ政権・組織委員会・東京都は、誰も責任を取ろうとせず、あくまでオリンピックを強行しようとしています。これでは「安全・安心のオリンピック」どころか、「人命無視のオリンピック」と言わざるを得ません。日本社会と世界に大きな犠牲を強いることになることは確実です。一日も早く東京オリンピックを中止すべきです。

私たち都教委包囲首都圏ネットは、子どもたちへのオリンピックへの観戦動員や、ボランティア動員に反対してきました。子どもたちの命を守るためにも、東京オリンピックの中止を求めます。

2021年5月18日

都教委包囲・首都圏ネットワーク